

発行／広島県印刷工業組合 発行人／中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



2024印刷産業夢メッセ 開催

第4回常任理事会・第3回拡大理事会開催

2024全印工連フォーラム IN 大阪

役員紹介 理事 前田 理

// 近江 弘至

// 高山 陽子

監事 佐藤 大悟

福山支部だより

DTP検定事前研修募集

事務局だより ●組合の動き

「稲束のハゼ干し」(一昔前には普通に見られた風景)

10月の上旬に山間部をドライブしていると、写真のハゼ干しが見えたので、車を止めシャッターを押した。

時期的には、ほとんどの稲刈りが終え、残っているのは「もち米」と思われる。

昔はこの状況から、脱穀(籾にする状況)をし、そして、その籾をむしろなどで天日干しをしてから、籾摺り機に掛け玄米に仕上げる。

ごはんとして食べるには、その玄米を精米しなければならない。皆さんがお米として手に入れるのはこの状態です。

最近は機械化が進み、コンバインで稲刈りをして、ライスセンターへ持ち込み玄米にします。

ハゼ干ししたお米は美味しく、値段も少しお高いようです。でも、手に入れたくても、ほとんど無理でしょう。

【2024 印刷産業夢メッセ】

第18回 2024印刷産業夢メッセ 盛大に開催

今年の夢メッセは、10月18・19日の2日間、広島ガーデンパレスに於いて開催された。昨年は、全国大会に合わせ変則的だったが今年は通常通りに戻った。参加者は申込者延べ1,200名。

初日、午前9時10分からオープニングセレモニーが、来賓・実行委員会役員他多数が出席し、宇都宮副理事長の司会で行われた。

はじめに中本俊之実行委員長挨拶、続いて来賓の全印工連 瀬田章弘会長、セミナー参加企業代表(株) SCREEN GP ジャパン 皿谷英昭様の祝辞があった。

引き続き、富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)河合久仁浩専務執行役員、味野浩一岡山県工組理事長、藤田良郎山口県工組理事長、秋田勉副実行委員長、喜瀬清理事顧問、岸本均也顧問が加わり、ファンファーレと同時にテープカットが行われ、「2024印刷産業夢メッセ」が幕を開けた。

午前10時00分から基調講演、瀬田会長の「印刷業界の現実と新たな戦略」に約150名の聴講者が参加、印刷業の新たな戦略について講演された。

午後からソリューションセミナーが4つの会場で4テーマが行なわれた。

2日目は、田中よしこ氏(株式会社コレット代表取締役)の基調講演「脳のフォーカス力で未来を切り開

く」に約130名が聴講。

午後からは、前日と同じく4つの会場でのソリューションセミナー8テーマが行われた。

引き続き、懇親会では約90名が出席し開催。開始時に今回の夢メッセ開催告知ポスターの上位入賞者の表彰が青年部の木戸会長の司会で始まった。グランプリの(株)原色美術印刷社の佐古達也氏は、「生成AIを使ったデザインにした。若い人と同じようにチャレンジしてよかった」と喜びを語った。

その後、司会は宮崎副理事長に代わり、中本実行委員長の挨拶と乾杯ではじまった。会場は、和気あいあいのムードで盛り上がり、18時10分、秋田副実行委員長の3本締めで幕を閉じた。

来年は、10月24・25日に会場を押さえております。皆さまのご協力なしでは成り立ちません、是非、よろしくお願いいたします。(詳しくは次号にて紹介予定)



【役員会レポート】

第4回常任理事会・第3回拡大理事会開催

10月2日(水)午後1時より、常任理事会を、その後、午後3時より拡大理事会を広島印刷会館会議室に於いて開催され、理事長をはじめ役員21名が出席し開催された。この会議は、開催が迫ってきた夢メッセのチケット販売についてももう少し頑張るよう気合合わせを行った。

はじめに中本実行委員長より、「先週、大阪で全印工連フォーラムが開催され、その中の会長メッセージを皆さんにご説明します。(省略) 来年は全印工連70周年があります。そして、2026年は沖縄で全国大会を予定しております。当夢メッセも2週間先となりましたが、皆さんのご協力により成功裏に終えたいのでチケットの販売をよろしくお願いいたします」と挨拶があり議題に入った。

【議題】

はじめに理事長から理事長会の資料説明あり

- (1) 2024印刷産業夢メッセの申し込み状況について
支部長からの見通しについて報告
(組合員台帳報告も同様に)
- (2) 2024印刷産業夢メッセのセミナー別申込状況
- (3) 2024印刷産業夢メッセ「運営要領について」
- (4) 組合員異動報告
- (5) DTP検定について
- (6) その他



【2024 全印工連フォーラム IN 大阪】

集おう！未来を創りに！～価値協創で拓く未来～

9月27日(金)、大阪市のスイスホテル南海大阪に於いて「2024 全印工連フォーラム」が、2年振りに401人が参加して開催された。13時から始まり、13時10分から「前田泰宏氏の特別講演」、13時55分より「会長メッセージ」、14時40分より理事長会、各委員会、青年会代表者会議等が各部屋で、16時15分からは一同が集まり全体会議が行われた。その後、18時30分より参加者での懇親会が立席で盛大に行われた。

<高本 隆彦挨拶(大阪府工組理事長)歓迎のあいさつ>

今、まさにVUCAの時代、不確実な、先の読めない時代だと言われている。しかし、不確実だからこそ新たなビジネスチャンスがあるとした上で、クラウドファンディングなど新しい方法が次々と生まれている。アイデアとやる気、行動力、そして少しの勇気があれば、新しいビジネスを始められ、そこにビジネスが生まれる。ぜひ、ここ大阪からそのヒントと元気を持ち帰ってほしいと、挨拶があった。



<特別講演 前田 泰宏氏 (元中小企業庁長官 経済産業省印刷業所管課長) >

「もうそこにある未来」

私は何を言いたいかというと、自分が思っていることと、相手が見ているものがかなり乖離している。日本人は、総じて自己否定感が大きい。実は、ある研究によると、自分に否定的というか、あまりやる気のない社員の構成が一番多いOECD諸国が日本だと言われていますし、やる気のない社員が多いというのも日本だと言われていますが、この自己肯定感の欠如、これが産業の衰退に拍車をかけていきます。

この自己衰退感を、自己肯定感にどうやって逆回転させていったらいいか。まず、組織を逆ピラミッドにする。顧客と常に接している従業員が意思決定を行い、マネジメント側は、いわゆる経営層は、従業員が能力を発揮するための権限とサポートを与える組織。組織の価値観を確立して全体で共有し、さらに、収益性を超える価値観や使命感を共有することで、非常に大き

な一体感を持つ組織になる。

さらに、クリエイティブの力、地域の課題解決と収益性を両立するゼブラ、ローカルゼブラ。このようなものが、これからの印刷業に非常に参考になるのではないかなと思います。

ローカルゼブラのように地域課題をビジネスに結びつけて解決することへの期待感は大きい。印刷会社は地域で培ってきたあらゆる知的資産、無形資産を洗い出し、印刷製造にとらわれることなく、これからの地域のニーズに応じて、再構築し、従来の印刷から脱皮をし、あるいは卒業していくということを念頭に置きながら、潜在的な能力を広げていくことが必要だ。印刷業は一步先を行く産業になってほしいし、クリエイティブ産業であり続けてほしいと思います。



【新役員紹介】

皆さんと一緒に考え、実践を

株式会社ユニバーサルポスト

代表取締役 前田 理



皆様、こんにちは。ユニバーサルポストの前田です。この度、広島県印刷工業組合の理事に就任し、経営革新マーケティング委員会の副委員長を務めることとなりましたので、ご挨拶申し上げます。

現在の印刷業界の状況については、ここで改めて説明するまでもなく、皆様よくご存知のことと思います。先の見えない時代に生き残るためには、今年度の全印工連のスローガンである「価格競争ではなく、価値協創へ」にシフトすることが必要です。組合活動を通じて、組合員の皆様が互いに協力し合い、共に成長できる環境を整えることが組合の使命だと考えています。

さて、経営革新マーケティング委員会では、価値協創の実現を目指し、以下の三つの柱に取り組むことになっています。

1. 価値創出支援：新しい価値を創出するための支援を行い、組合員の皆様が独自の強みを発揮できるようサポートします。
2. 経営基盤強化支援：経営基盤を強化するための施策を推進し、持続可能な経営を実現します。
3. オープンイノベーションの推進：異業種や他地域との連携を促進し、新たなビジネスチャンスを創出します。

私は新参役員ではありますが、年齢を重ねた分、経験と知識を活かし、組合員の皆様のお力になりたいと考えています。微力ではありますが、皆様と共に歩み、組合の発展に貢献できるよう努めてまいります。

(以上生成 AI が作成してくれましたのでとてもまじめな文章になっています)

一見難しそうな題目ではありますが、中身が具体化されていけばもう少しとっつき易くなると思います。

具体的な活動はまだできていませんが、全印工連の木村委員長の投稿を拝見すると「委員会活動の方針は「実践」であり、皆さんがやらない、やれないようなテーマは扱わず、私たち自身が実践して役に立つと思えるものに取り組んでいく」ということですので、皆さんと一緒に考え、実践していきましょう。

改めまして、ユニバーサルポストの前田です。前々回広島に競り勝ち、G7 サミットが開催された伊勢志摩の出身ですが、学生時代から福岡、大阪、名古屋を経て、広島に到着し 20 年超となりました。前職はハイデルベルグ・ジャパンのサービスエンジニアで、20 年間、主にオフセット印刷機の試運転指導やトラブルの対応で西日本を飛び回っていました。

趣味といえるかどうかわかりませんが、日常的に行っている好きなことはインドアでは自宅で一杯やりながらのネット映画鑑賞や同じく一杯やりながらの料理。弁当のおかずや休日の食事をつくっています。食べたことのないものが大好物なので、変な料理（ふつう創作料理といいますが）が多いです。

一方アウトドアではワイルド野趣系でグランピングなんて滅相もないキャンプや外道釣り、一番はバイクツーリングですね。同じく新役員のイケダ（株）の池田さんたちと年に 2～3 回、日帰りから 1 泊程度のツーリングを楽しんでいます。バイク好きの方がいらっしゃれば、ぜひお声がけください。あっ、ゴルフ歴は 20 年になりますが、こちらはサッパリなので、絶対誘わないでください。

最後に、組合員の皆様と共に、広島県印刷工業組合の未来を切り拓いていけることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。（ここも生成 AI）

目指すのは「個」が輝く未来

ブランディング×マーケティング

集客×個客育成

印刷×バリエーション

データ×感性

マス×One to One

U-POST 株式会社ユニバーサルポスト
Universal POST Inc. 〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-52
TEL.082-277-5588 FAX.082-277-1163

U-POST <https://www.u-post.co.jp>

Color & Comfort

変化する市場ニーズを
多彩な技術でナビゲートする

DIC グラフィックス株式会社
ディーアイシー 中国支店

〒738-0021 広島県廿日市市木材港北10-36
TEL:0829-31-2111
<https://www.dic-graphics.co.jp/>

【新役員紹介】

福山支部長の拝命を受けて

三和綜合印刷株式会社

代表取締役 近江 弘至



この度、広島県印刷工業組合福山支部長を仰せつかりました三和綜合印刷株式会社の近江と申します。持ち回りとはいえそのような大役を仰せつかるような年齢になっていたことに時間の流れる速さを感じるとともに身の引き締まる思いでいます。

私自身、18年前、30歳の時に地元福山に戻り家業である現在の会社に就職をしました。それ以前は他県で同じ業界に携わっており印刷のイロハは理解しているつもりでしたが、福山の印刷業界の事は何もわからず、ゼロからの出発となり不安もありました。その時に支部内に組織される同業種または関係協力会社が集まる「価値組委員会」にお声掛けいただき参加させていただいたのがきっかけで地場の業界動向を把握する事ができ、ご挨拶もスムーズにさせていただきました。

私が持つ価値組委員会を含む福山支部の印象はとにかく仕事も遊びも一生懸命、横の繋がりが太く、印刷会社同士、そして協力会社が壁を作らず情報共有を行い切磋琢磨し業界全体の活性化を図っていくそんな姿勢が随所に感じ取れる事ができとても一体感のある支部だと感じています。お互いが腹の探り合いではなく本音で語れ、それを受け入れ共存を考えていく体制が諸先輩方から脈々と受け継がれている事は福山支部の一番の強みだと感じています。

近年の取組みでは普段よく会ってはいるけど意外と知らなかったりする委員会メンバーの会社の特色や最近の取組み事例等を紹介していただいたり、いつまでも若々しく、健康な体質を作っていく為、講師を招い

での「イケオジ」セミナー等、メンバーが知りたい事、学びたい事、学ぶべき事を印刷という括りからは大きく逸脱する事もありますがジャンルを絞らず様々な例会を企画しています。その他にも穴吹デザイン専門学校の生徒に向けて印刷の魅力や知識を伝えていき、工場見学を通して将来自分たちが携わっていくかもしれない業界のリアルな現場を肌で感じてもらう課外授業を行っています。

こういった様々な活動は支部や委員会メンバーの協力があってこそ成り立つ事であり、時間も手間もかかる事ではありますが、「どうせやるなら自分たちが一番楽しんでやろう」という意識が支部、委員会メンバーの中に根付いているからこそだと思っています。

ポジティブな話題よりもネガティブな話題がどうしても先行してしまう現在の印刷業界の中で中小の印刷会社は様々な決断を早急に迫られる、そういった時期に差し掛かっていると思います。必要となるのは自社の強みを理解し、そこに限りある経営資源を集中させ他社との差別化を図り付加価値を追求していく意識と行動。そしてそういった会社が集まって協創していくコミュニティの構築が業界の発展と価値向上に繋がっていくと信じていますし、その為の組合活動だと思っています。私自身、まだまだ力足らずの部分は否めませんが、支部そして価値組委員会のメンバーの協力をいただきながら本年度、全印工連の基本方針である「価格競争から価値協創」を意識し取組んでいく支部が実現できる様、頑張っていきたいと思っています。

オリジナルクリアファイル&ノベルティの印刷通販



<https://www.sanprilab.jp>

三和綜合印刷 株式会社
〒721-0952 広島県福山市曙町6丁目1-11
TEL.084-953-1969 <https://sanwasp.com/>

印刷の新たな未来を、
ともに切り拓く。

変わりゆく印刷産業に
新しい価値・サービスをともに創る
最も身近で信頼される そしてお客さまの未来に
貢献できるパートナーとして
これからも歩んでまいります。

合同印刷機材株式会社
〒733-0833
広島県広島市西区西工センター4丁目13-3
TEL.082-277-8822 傳 082-277-8828
福岡所: 広島・岡山・米子・福山・山口・姫路・徳山・大塚

【新役員紹介】

教育研修員会について

株式会社 呉精版印刷

取締役 高山 陽子



この度 教育研修委員を仰せつかりました高山です。このお話を頂きましたのも 2022-2023 年度の全国青年印刷人協議会の中国ブロック担当副議長の役に付かせて頂いたのがきっかけです。副議長としての 2 年間は貴重な経験をさせて頂きました。そこでの学びを活かしていけたらと思っております。

僭越ながら私の自己紹介をさせて頂きます。

広島を卒業して別業界で仕事をしておりましたが、代表取締役の母が大腿骨骨折したのを機に平成 27 年 10 月に株式会社呉精版印刷に入社いたしました。

入社当初から営業部に所属いたしました。全く印刷に関係ない仕事で事務職をしておりましたので、最初は人に会うだけでも疲れてしまいました。現在、ようやく初めての方と会っても笑顔で対応できるようになりました。まだまだ未熟者でございます。

しかし、関係ないと思っていた前職の仕事が、印刷の営業には全て繋がっていきます。幅広いお客様に対応することで、今までの人生の不思議な繋がりを実感しております。

さて、教育研修員会ですが、今期からダイバーシティ部会が組み込まれて大所帯となりました。教育研修委員長は関野里美委員長が就かれております。業界的にまだまだ女性が役に就かれていることが少ないので、同性がバイタリティーに溢れ活動されているのを間近で見られて刺激を受ける日々です。

5月に東京で、9月に大阪で委員会が開催され、出席させて頂きました。

この9月の会に出席して私が一番重要事項と感じましたのは、AI 学習プログラムを全印工連のeラーニングシステムに取り入れるか否か、業者の選定と価格交渉をしている旨の報告でした。来期には方向性が決まって皆さまにもきちんとした報告ができると思います。

また、今までに制作した教育動画サイト「印カレ」も良い内容のものも多いので、活用していけるよう発信していけたらと存じます。ただ、委員会の時間が短く報告だけになってしまうので、次回からは事前に事案は確認し、委員会では協議中心で開催することとなりました。意義ある会議をしてみたいと思いますので、皆さまよろしく願いいたします。

会議等で全国の印刷人とお会いすると、あと10年後に現在を振り返ったとき、この時期が印刷業界の大変革期だったとなるのだなと身をもって感じます。その時に笑って話せるように、今が一番もがき苦しむ時なのだと思自して日々精進していくのみです。このような時期に役に付かせて頂いたことを改めて感謝申し上げます。

SAKATA INX...

広がっています、ボタニカルインキ

BOTANICAL INK®

環境に配慮したパッケージとしてアビール!

CO₂排出量削減に貢献!

既に多くの包装に採用されています!

詳しくは当社ホームページのボタニカルインキ特設ページをご覧ください。

サカタインクス株式会社 中四国支社
〒700-0962 岡山市北区北長瀬表町 3-17-27 TEL 086-241-8551

artience

TOYO INK

感性に響く価値を創りだし、心豊かな未来に挑む

東洋インキ株式会社 中国営業部
Tel:082-511-3411 Fax:082-511-1601
www.artiencegroup.com

【新役員紹介】

新たな学びと出会いに期待して

二葉印刷有限会社

代表取締役社長 佐藤 大悟



この度、広島県印刷工業組合にて監事の役割を仰せつかりました二葉印刷有限会社の佐藤と申します。広島県印刷工業組合では初めて役職を受けさせていただきますので、まだまだ右も左もわからず、学ばせていただかなければならないことばかりの若輩者ではございますが、精一杯頑張らせていただく所存ですので、どうぞよろしく願いいたします。

最初に少し自己紹介をさせていただきます。年齢は1979年生まれの45歳になります。特にこれといった趣味はないのですが、先入観を持たずに何でも1度は体験してみようをモットーに誘われればゴルフ、釣り、スポーツ観戦、旅行など、ドヘたくそで、気もきかない人間ながら、広く浅く色々やらせていただいております。最近はずいぶん休みの日には、小学校1年生になる娘と遊んだり、出かけたりと家族で過ごすことが多いですが、娘ということで男親の私はいつまで構ってもらえるのかなと心配をしつつ、成長を楽しみ見守りつつ子育てをしております。

さて、弊社は広島県東部の福山市にて営業しております。福山市は戦後の再建復興の中で人々の心に安らぎを取り戻そうと公園にばらの苗木を植え、その後も熱心にばらの世話を続け、それがばら公園の成り立ちやばら祭の開催がはじまるなど、街の発展につながってきた経緯があることから、ばらの花は福山市のシンボルとなっています。私も過去には縁あって、ばら祭の企画実行委員長を務めさせていただき、そのような活動をしていた中で、自分が生活する地域の課題や魅力を学ばせていただき、地域の発展と自社業の発展は両輪でどちらが欠けても自分の周りの将来は良くはならない。どちらかだけに偏るのではなくどちらにもバ

ランスよく取り組んでいかなければならないと考えるようになりました。2025年には世界バラ会議福山大会が開催されます。このまたとない機会を楽しむとともに個人、企業としても地域のために何か力になれることを探して、企画・実践していきたいと考えています。

また、福山市は書道が盛んな地域でもあります。全国でも珍しい書道美術館があり、弊社の仕事でも書道はかかわりの深い分野になります。筆に墨をつけ半紙に書くということで紙とは切っても切れない芸術の分野ではありますし、弊社でも日頃はその墨をどのように印刷で表現するのがよいか、またどんな模様や背景色が筆で書く文字にマッチするのかということに頭を悩ませながら企画・制作に取り組んでいます。が、コロナ禍を経て加速度的にペーパーレス化が進んでいく今の状況を鑑みると、書道の分野でもこれからはデジタル化やAIの活用で、お力になれることがあるのではないかと新たな試みを暗中模索しております。

やはり上記のように取り組みたいと思う事柄はあっても自分ひとりの情報収集力、自社だけの発想と力ではなかなか出来ることの幅は限られるというのが正直なところではあります。そんな中で、この度は広島県印刷工業組合での監事という新しい学びと出会いを得られる機会をいただきましたので、多くの同業他社の方々が切磋琢磨されている印刷工業組合を積極的に有効活用させていただき、自社の発展に役立たせたいと考えております。そして、もちろん微力ながらもお役に立てる部分では組織と印刷業界の発展に貢献できるように努めてまいりたいと思いますので、どうか皆様方のご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

【組合からのお知らせとお願い】

2025年(令和7年)の「いんさつ広島新年号(VOL460)の年賀の名刺広告募集

例年どおり組合員企業の年賀広告を掲載し発行したいと考えております。物価値上げの中、大変恐縮ですがよろしく申し上げます。

別便にて、文書を送付しますのでご協力をお願いします。 広告料金 1枠 5,000円

《印刷の月 in 福山》

今年も福山市社協さんにお届けした「メモ帳」

「印刷の月」のPRとしてのメモ帳の配布を、昨年引き続き今年もご縁のある福山市社会福祉協議会さんへお届けし、とっても喜んでもらえました。

デジタルでのやり取りが増えているとはいえ、まだまだ「紙」のメモでのコミュニケーションは有効だと思います。ソーシャルディスタンスを保ちながらのリアルな会話、オンラインでの連絡。もちろん有効ですが、

紙のメモは「もの言わぬ」そして「しっかり伝わる」コミュニケーションだと考えます。ペーパーレスと言われる時代ですが、「紙」や「印刷」は、まだまだ有効的なコミュニケーションツールです。

そうお伝えして、福山市社会福祉協議会さんを通じてエッセンシャルワーカーの皆さんへお届けをしました。(近江)



【お知らせ】

「DTP 技能検定」実技・学科試験事前研修者募集について

標記については、下記の要領で準備を進めております。

要 旨：DTP 技能検定の实技試験・学科試験事前研修です。

過去の学科試験問題の解説を使用したセミナーを設け、受検者の実技試験・学科試験対策のサポートをします。

開 催 日：令和6年12月20日(金) 実技・学科両方とも研修はWebで開催

実技研修 10時00分～12時00分 学科研修 13時30分～16時30分

講 師：実技研修 宮本 孝行 氏(櫛中本本店) 学科研修 有賀 誠 氏(全印工連 講師)

対 象：令和6年度 技能検定プリプレス職種(DTP作業)申込者及び組合員で次回の受検に備えての受講も可(全組合員可)

そ の 他：受講料は無料

◎受講をご希望の方は、会社名・氏名をご記入の上、11月22日(金)までにご連絡ください。(研修資料用意のため)

広島県印刷工業組合 事務局 TEL. 082-293-0906

事務局だより

◎ 組合のうごき

10月	2日	常任理事会・夢メッセ三役会・拡大理事会	印刷会館
	18日	夢メッセ開催(1日目)	広島 ガーデンパレス
	19日	夢メッセ開催(2日目)	
	28日	経営革新マーケティング委員会	web会議

11月	14日	常任役員会・理事・政連	グランドアーク 半蔵門
	15日	中国地区事務局研修会	山口



私達は誠意、熱意、創意をもち社会への貢献を実践いたします。

作田洋紙株式会社

本 社 〒720-0802 福山市松浜町3丁目8番9号

TEL (084) 923-4351

FAX (084) 931-2509

尾道支店 〒722-0051 尾道市東尾道10番34号

TEL (0848) 20-2281

FAX (0848) 20-2284